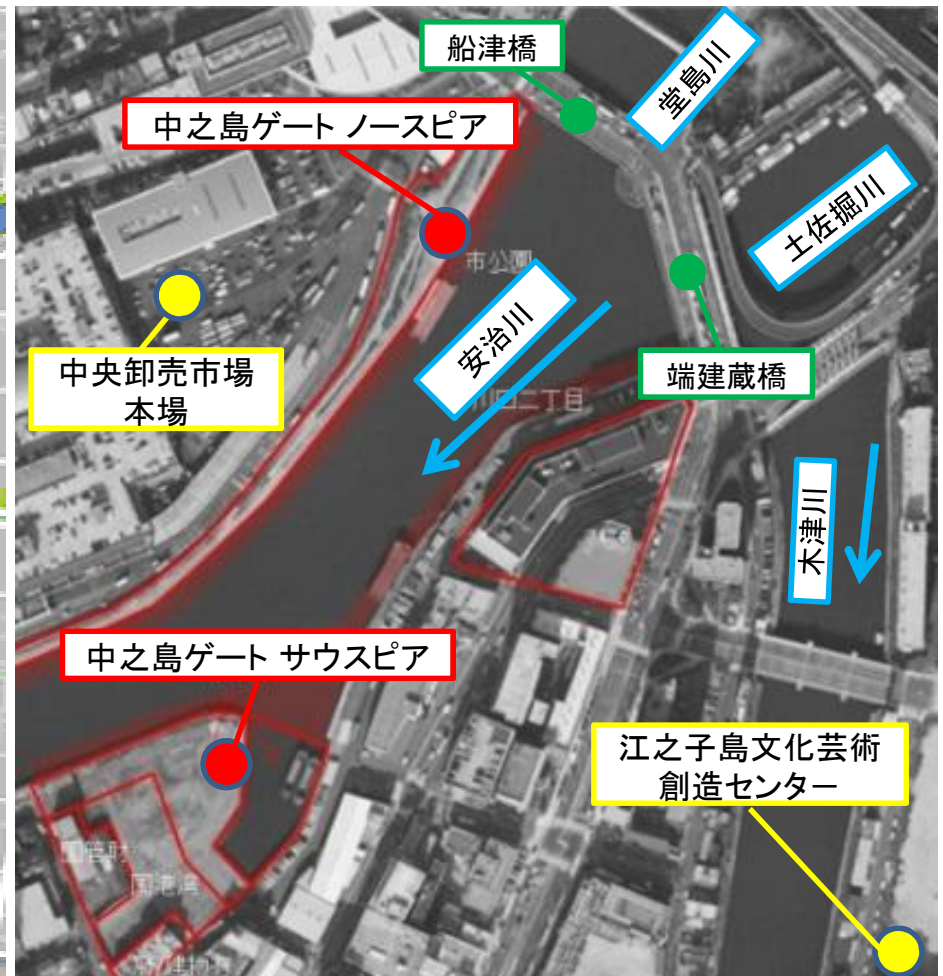


都市・地域再生等利用区域の指定(安治川右岸船津橋下流)

大阪ふくしま・中之島ゲート海の駅(仮称)

平成28年1月15日
大阪市福島区役所
大阪市中心卸売市場前港周辺エリア水辺活性化協議会

●水都大阪(中之島ゲートエリア)



●中之島ゲートエリア魅力創造基本計画案



●事業実施エリアの特性



大阪周辺の「海の駅」



【海の駅の認定について】
・西日本海の駅認定委員会
(構成員: 日本マリン事業協会、
海の駅ネットワーク、各運輸局)
で認定
・認定後「海の駅ネットワーク」
へ登録

【海の駅とは】
プレジャーボートによる来訪者のために、「いつでも、誰でも、気軽に、安心して立ち寄り、利用でき、憩える(船を着けられる・陸に上がれる・船に乗れる)港(場)

【海の駅の登録要件】

- ①来訪者が利用できる船舶係留施設があること
- ②海の駅に関する情報提供等のためにガイドを配置していること
- ③来訪者が利用できるトイレを有すること

※「海の駅」は、全国に153箇所(H27.12現在)。「大阪ふくしま・中之島ゲート海の駅(仮称)」は全国で都心に一番近い「海の駅」となる。

●これまでの活性化事業の取組み内容

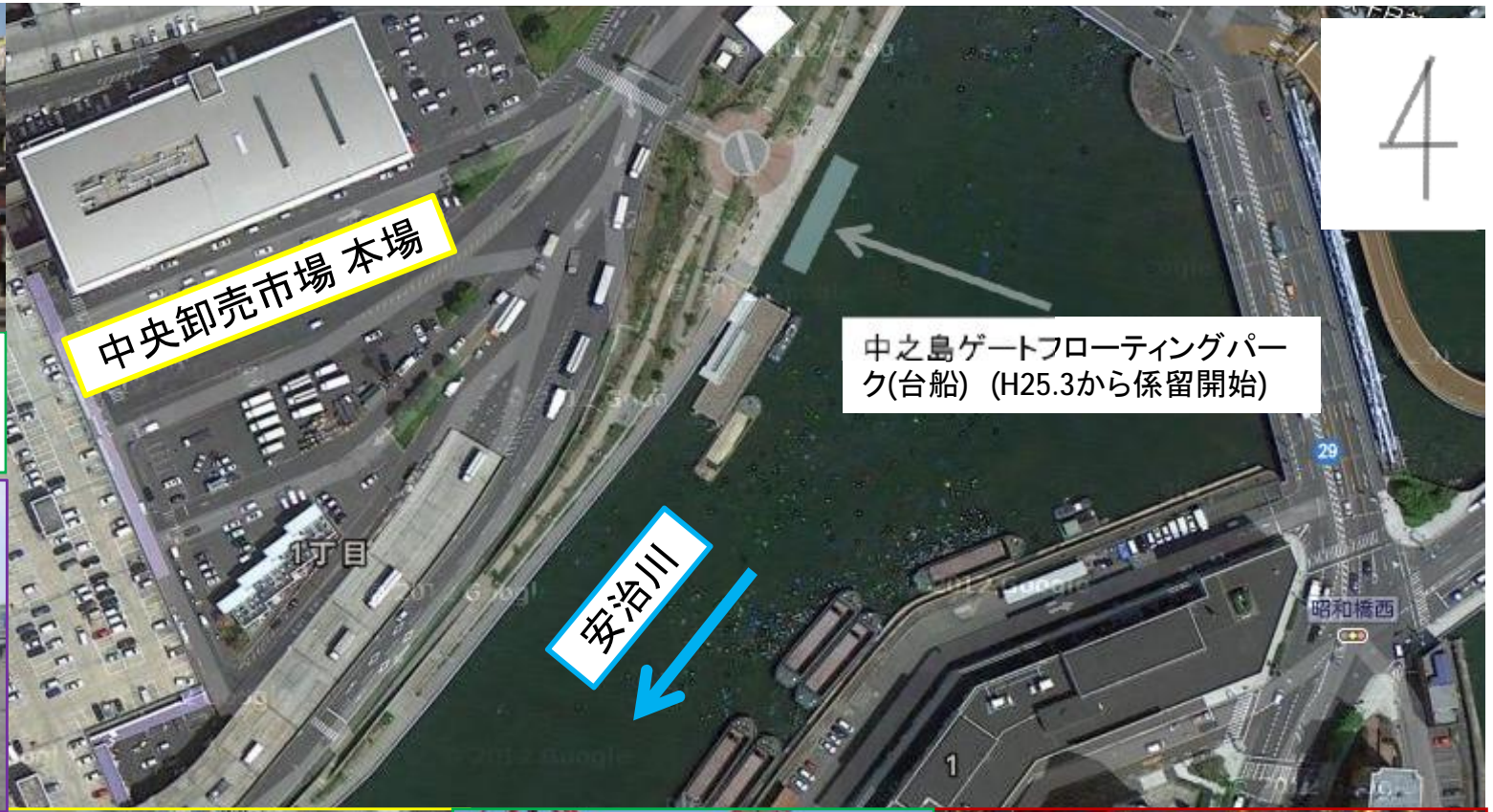
これまで地域や企業、舟運団体などと連携し、台船を活用した様々な水辺イベントを実施。



H27.10.11~12【6,150人】
H27.3.28~29【3,100人】
ふくしま水辺フェス



100ftのクルーザー



4



ざこばの朝市

H27: 3回開催(5,9,11月)【計24,000人】(3月開催予定)
H26: 4回開催【計26,000人】 H25: 6回【計26,000人】



H25.5.5~6 【5,050人】
大阪・福島 ひとまち魅力発見

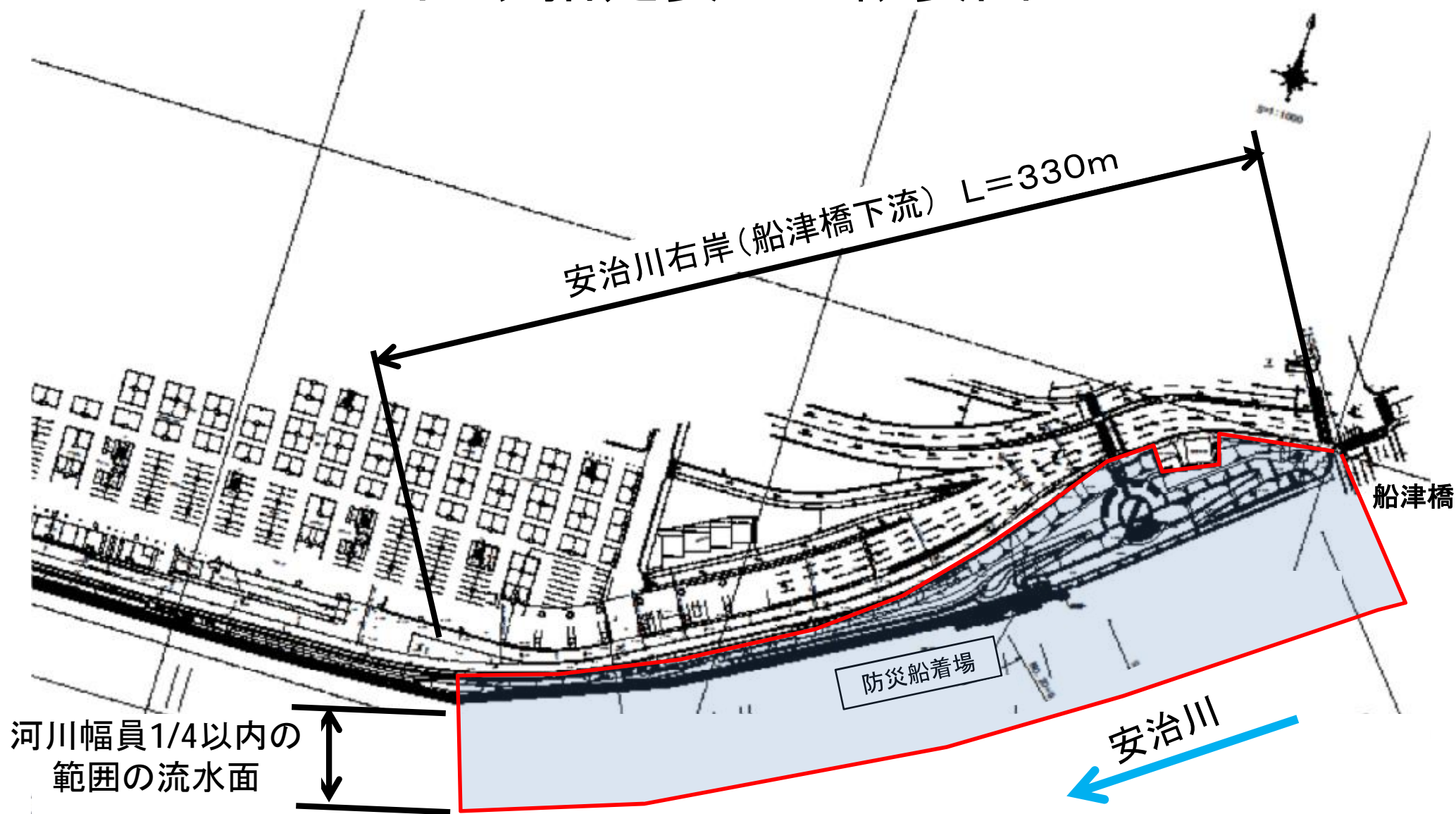


H25.10.12~13【11,300人】
ほたるまちふれあい祭り&福島県交流祭り

●「海の駅」に向けた、これまでの主な取組み

- 平成27年6月16日 中央卸売市場業界への情報提供(1回目)
- 平成27年6月18日 「海の駅」運営事業者の募集開始
- 平成27年7月3日 平成27年度第1回福島区区政会議で概要説明
- 平成27年8月7日 選定委員会の開催、運営事業予定者の決定
事業予定者:(株)ビバック、(株)サンバリーコンシューマ・マーケティング、伴ピーアール(株)
- 平成27年9月3日 運営事業予定者と仮協定の締結
- 平成27年11月24日 中央卸売市場業界への情報提供(2回目)
～ 12月3日
- 平成27年12月1日 大阪市中央卸売市場前港周辺エリア水辺活性化協議会

● 区域指定要望の概要図



開発コンセプト

瀬戸内海から大阪湾、淀川、そして京都、琵琶湖を繋ぐ

昔、瀬戸内海から大阪湾、淀川、京都へと多様なモノ、人、文化がやってきた。日本の文化、経済の基礎を支えたのが「海(瀬戸内海)と川(淀川)をつなぐネットワーク」です。

この「海と川のルート」は、これからも多様な価値を生み出す「貴重な可能性ある財産」といえます。このキーワードが本事業の基本的なテーマであり、理念となります。そして、空のネットワークづくりへの挑戦も。



施設運営コンセプト

街なかマリーン

大人の空間

～憧れの都市スタイルを提示～

メインターゲット

「海を愛する大人達が集い、くつろぐ交流の場」
メインターゲットは、「海と川、そして空」を愛する大人達

海と川と空をつなぐ
海+川の駅+空

これまでの大阪にはない優雅でおしゃれな大人が集うことをめざします。豪華クルーザーが並ぶ景観が中之島西端エリア(中之島ゲート)に加わり、大阪のステレオタイプのイメージ刷新につながります。

子供たちには、大人文化を感じるにより、大阪の街に憧れをもって育ててほしい。そんな思いで本エリアの開発を展開していきます。



●安治川右岸活用イメージ

(水上ゲストハウス事業の将来イメージ)



[イベント事業]

- ・既存イベント(ざこばの朝市等)①
- ・ポートショー、水上学校、写真撮影会、ライトアップなど②

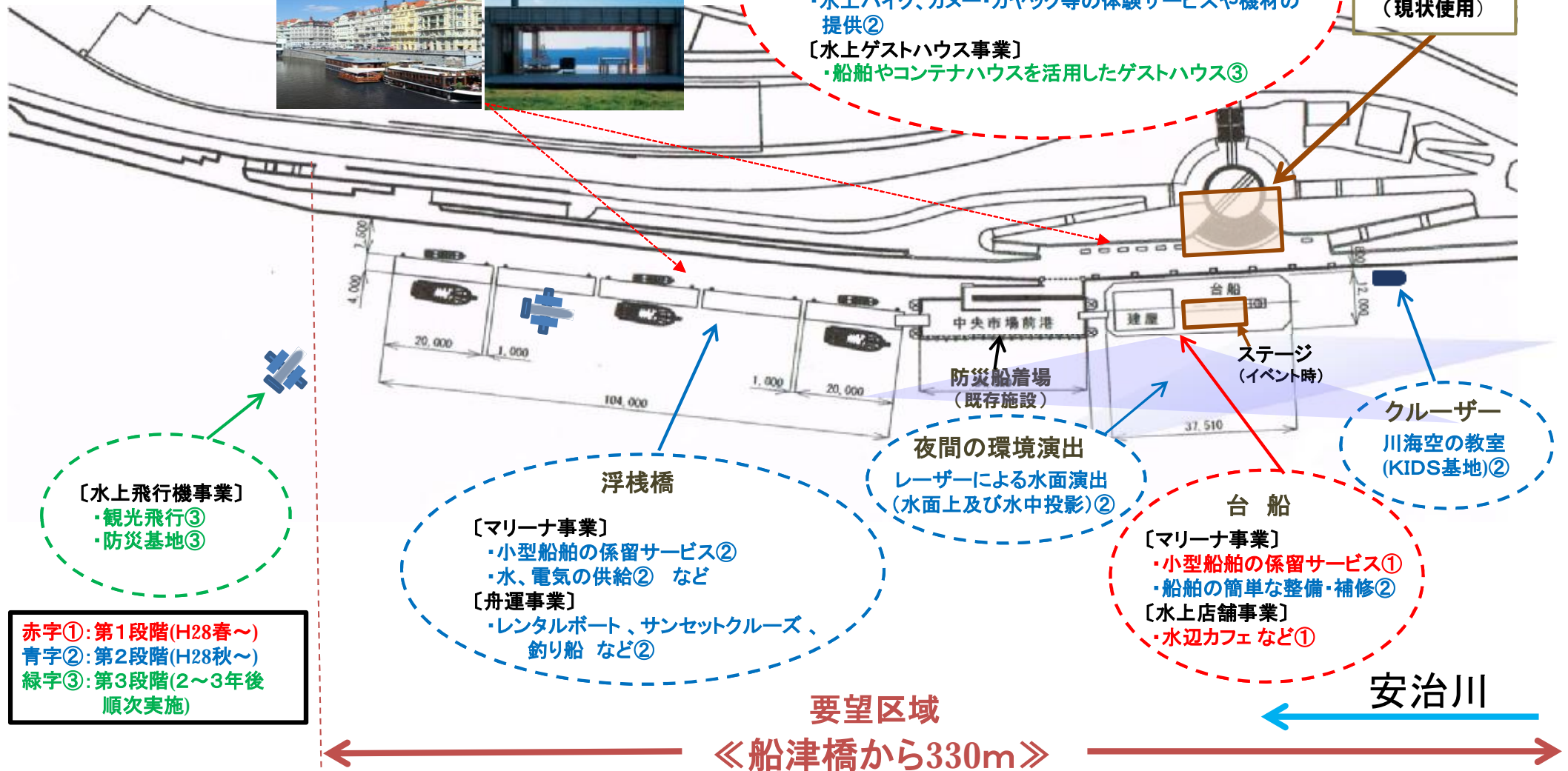
[水のエンタメ事業]

- ・水上バイク、カヌー・カヤック等の体験サービスや機材の提供②

[水上ゲストハウス事業]

- ・船舶やコンテナハウスを活用したゲストハウス③

ステージ使用時
客席エリア
(現状使用)



[水上飛行機事業]

- ・観光飛行③
- ・防災基地③

[マリナー事業]

- ・小型船舶の係留サービス②
- ・水、電気の供給② など

[舟運事業]

- ・レンタルボート、サンセットクルーズ、釣り船 など②

夜間の環境演出

- ・レーザーによる水面演出(水面上及び水中投影)②

台船

[マリナー事業]

- ・小型船舶の係留サービス①
- ・船舶の簡単な整備・補修②

[水上店舗事業]

- ・水辺カフェ など①

クルーザー

- ・川海空の教室(KIDS基地)②

赤字①: 第1段階(H28春~)
青字②: 第2段階(H28秋~)
緑字③: 第3段階(2~3年後
順次実施)

要望区域
《船津橋から330m》

安治川

「大阪ふくしま・中之島ゲート海の駅(仮称)」事業共同体



株式会社ビバック

台船、棧橋設置
船舶関係保全、管理業務
船舶修理、クレーン業務他



株式会社サンバリー
コンシューマ・マーケティング

店舗開発、管理、内装
電気通信設備施工他



伴ピーアール株式会社

PR計画、舟運事業
事業コンサルティング
イベント企画他

中長期計画作成
関連法規調査、調整
事業、経営計画づくり
施設設計、施工
管理、運営
コミュニケーション計画
■近隣、他地域との連携体制づくり
川、海の駅

■施設管理、運営
・スケジュール管理
(利用申し込み受付、利用相談)
・施設整備、清掃、管理全般
■棧橋管理
■事業推進、実施、管理
■防災体制整備、ルールづくり
■清掃管理
■防犯体制

行政、企業、団体などとの連携
■協賛企業、団体、個人
■行政、NPOなど

NPO法人 全国街道交流会議
NPO法人 PW安全協会
一般社団法人 日本マリン事業協会
(元 日本舟艇工業会)

中之島周辺ホテル他

事業パートナー企業体



YAMAHA
連携業務
レンタルボートサービス
ボート、関連商品販売、
各海の駅との連携事業



アールカフェ
(ハワイアンカフェ)
連携業務
店舗運営
マリンスポーツ
機材レンタル、サービス
イベント企画制作他



せとうちホールディングス株式会社
Quest Aircraft Company社
(常石グループ)
連携業務
造船業務全般、水上飛行艇運航、
建築他



株式会社 ダン計画研究所
大阪小型水上旅客船協議会事務局
連携業務
調査、社会実験、
事業推進支援他

達成目標イメージ

中之島ゲートを「海と川+空をつなぐハブ」として、そして大人が楽しめる空間として水上交通、水辺アミューズメント拠点づくり、新たなビジネスが生まれる拠点をめざします

マリーナ事業

マリーナとしての中心業務。
棧橋の係留サービス及び周辺サービスの提供など

マリーナ中核事業
■小型船(100ftまで)係留
■新艇・中古艇販売(代理)
■関連商品販売
■船舶応急修理
■ボート、ヨット等のレンタル他
■舟運事業

瀬戸内海、大阪湾、市内(水の回廊)、淀川、京都、琵琶湖を舞台とする商品開発、運航サービス展開

店舗・施設活用事業

台船を利用した店舗展開
また陸部分を含むエリアでのスポット的な店舗イベントなど実施、代行サービス、季節毎に展開する飲食、物販系事業のプロデュース

■店舗経営※
■店舗特性をいかしたイベント実施
※ハワイアンカフェ、LIVE&Bar

イベント事業

本エリアの特性をいかした各種イベントの実施

主催型と外部団体との連携など
例■主催型：水都、地域活性をテーマとする各種イベント(特にハワイアンイベント、大人の音楽など)

■連携：外部主催イベントの誘致
・ポートショー・フローティング展示
■川海の安全啓蒙イベント
■継続イベント
ざこばの朝市など人気事業の継続実施協力体制づくり

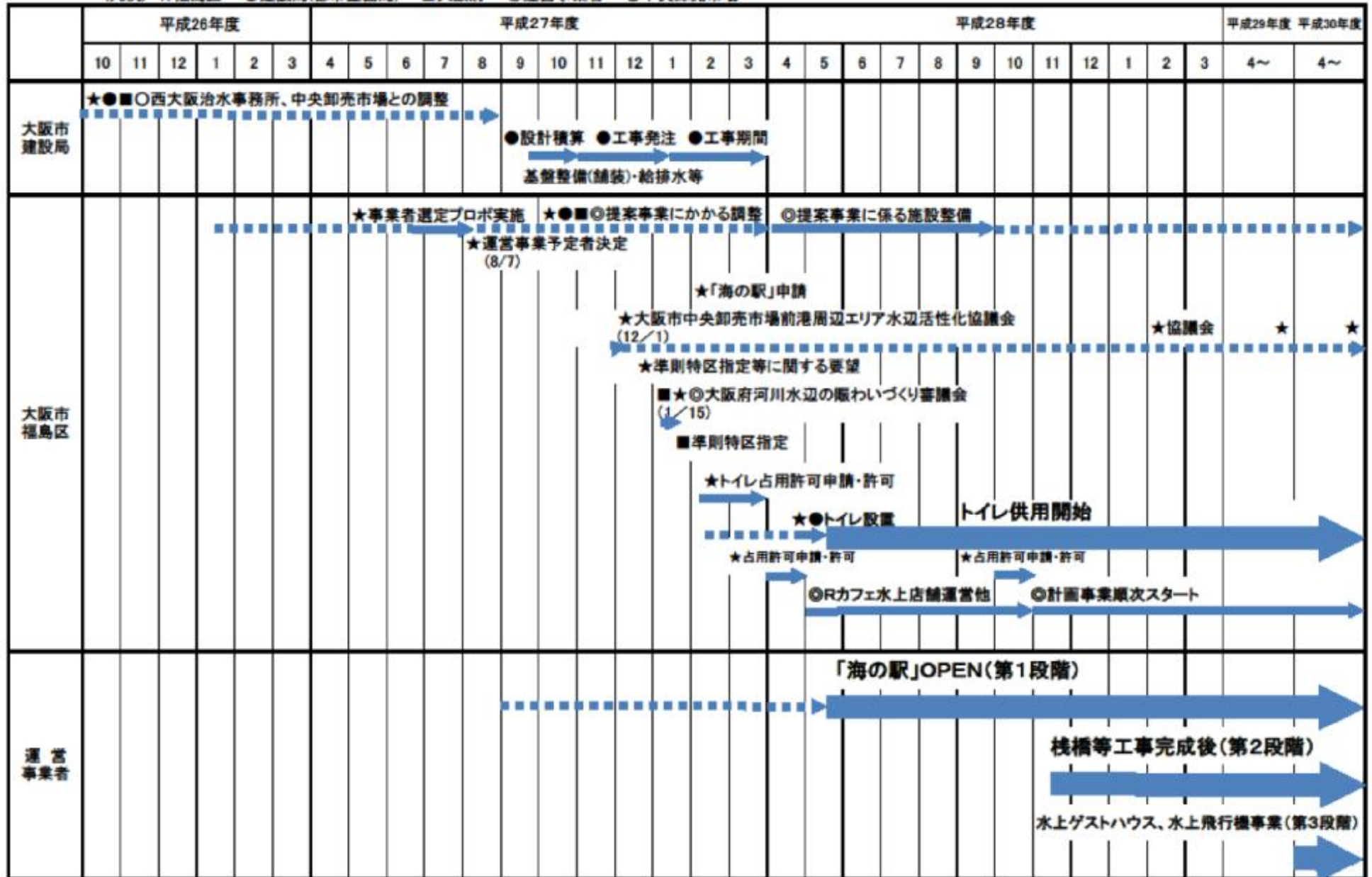
新規事業開発

事業開始後、新たな価値を見出すべく以下の事業実現にむけて調査、社会実験を経て事業化を図る

■船を使用したゲストハウス、水上学校(川海空の魅力と安全)
■水上飛行機事業
水上飛行機関連事業開発
・係留サービス・販売への広報活動
・体験会実施
(発着は、可能エリアまで水上移動を想定—企業パートナーによる調整後)

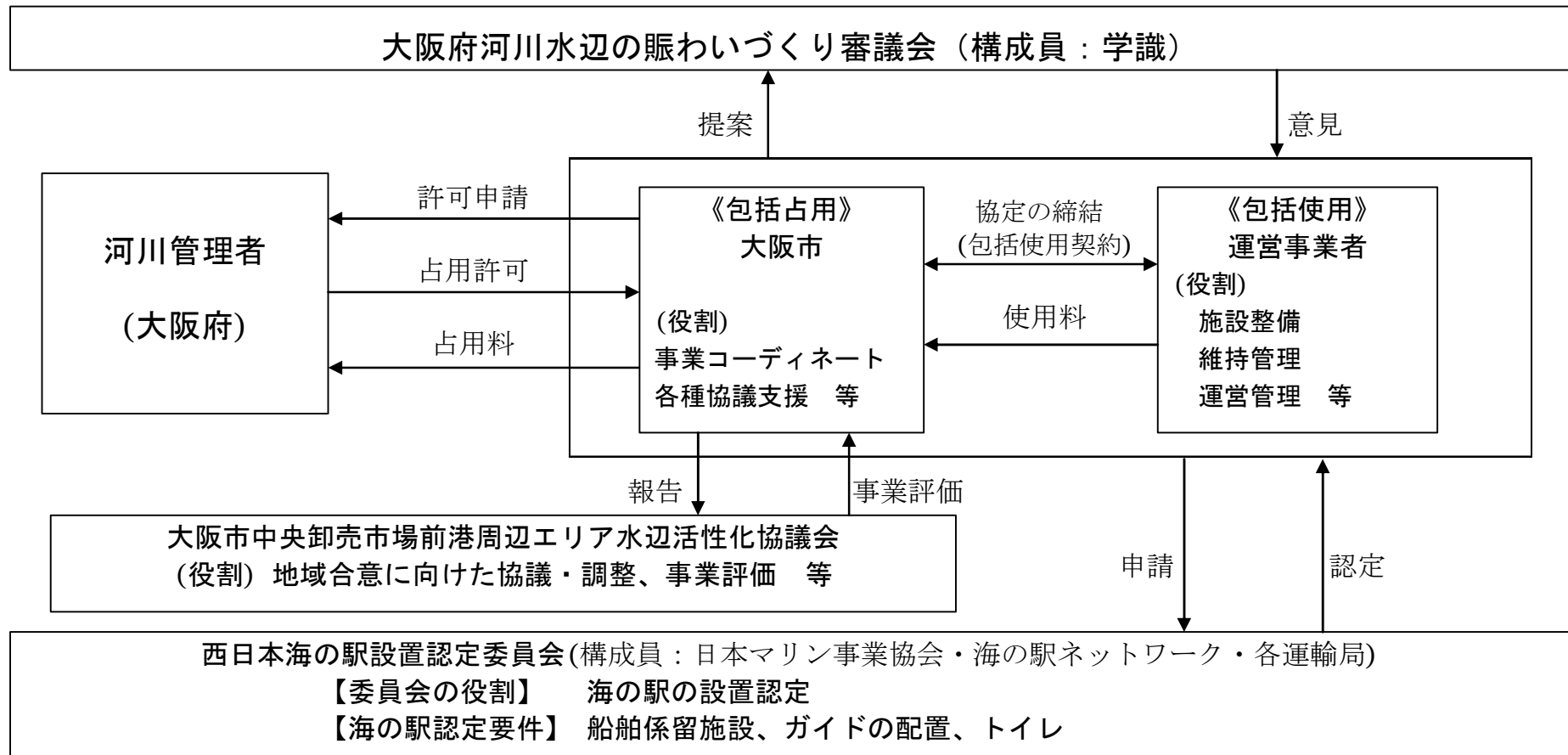
大阪ふくしま・中之島ゲート海の駅(仮称) 事業スケジュール(案)

(凡例) ★福島区 ●建設局(都市整備局) ■大阪府 ◎運営事業者 ○中央卸売市場



事業スキーム

- 「大阪府河川水辺の賑わいづくり審議会」の意見に基づき、河川管理者により「都市・地域再生等利用区域（準則特区）」の指定を受ける。
- 本市(公的機関等)が河川占用許可を受け、最低限のインフラ整備(トイレ設置(日常的な清掃等の維持管理は運営事業者により実施))を行うとともに、本市と運営事業者との間で本協定(一定期間の使用契約)を締結、運営事業者が「海の駅」を整備、運営し、運営管理に関する一切の責任を負う。



●海の駅イメージ図(イベント開催時)

